

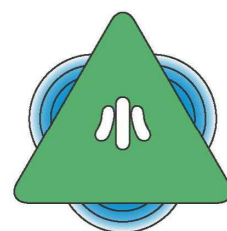
鳥海の子

～明るく・かしこく・たくましく～

令和5年度 学校報 No.23 文責 校長

コミュニティ・スクールだより

由利本荘市立鳥海小学校 令和5年10月20日



10月19日（木）早朝、6年生が修学旅行へ出発しました。コロナ禍のため令和2年度の修学旅行から秋田県内で実施していた修学旅行ですが、今年度は岩手県（平泉）・宮城県（仙台市）方面の県外コースが復活しました。6年1組の廊下で先輩方が作成した修学旅行のしおりを見ては、期待を膨らませていた6年生。鳥海では小雨が降った19日、岩手県、宮城県では晴れ間が見え気温も20℃近くというお天気のもと、無事に中尊寺、東北歴史博物館、仙台うみの杜水族館を満喫しました。本日、6年生のいない朝、企画委員会の5年生4人が、大きな声で爽やかに6年生の分もあいさつ運動をしていました。6年生は本日18時25分に学校着の予定です。



2週間後の創立10周年記念式典において



第4回鳥海小学校創立実行委員会

10月11日に第4回の鳥海小学校創立10周年記念事業実行委員会が開催されました。記念運動会、記念飛鳥祭、フラワー活動と10周年にちなんだ行事運営も無事に行うことができました。記念式典、記念講演会、記念祝賀会、記念誌編集等の準備が具体的に進められています。11月3日まで、あと2週間あまりとなりました。これまでの皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

低学年教室から聞こえる元気いっばいの「君が代」、校舎二階から聞こえる「由利本荘市歌」の高音…この機会に学んでいる子どもたち。26日には高学年が民俗芸能のリハーサルを行います。そして初めての挑戦となる全校群読。子どもたちは、全校群読と歌でお祝いと感謝の思いを表すことができるよう練習を励んでおります。コロナ禍、局所豪雨と酷暑、平和の尊さを実感する社会情勢などと予測困難で不安定な今だからこそ、子どもたちにも地域の皆様にも希望を感じる節目となる記念事業になることを職員一同も願っております。皆様におかれましては、引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。



全校歌練習の様子

10月24日「みんなの登校日」

8:40～13:00

マラソン大会、フラワー活動、なべっこ特別活動で全校で学ぶ一日を予定しています。

なべっこでは、各自がおわん、はし、おにぎり、飲み物（お茶か水）、おしぼり、敷物、ビニル袋、タオル、ティッシュを持参することになっています。ご協力の程よろしく願っています。

ありがとうございます

川内地区葛ヶ台の村上**様からたくさんの鳥海リンドウをいただきました。学校内に飾っております。ありがとうございました。



おめでとうございます

ジオパーク児童絵画コンテストで15名のみなさんが入賞しました。これは、出品した学校で最多入賞数です。出品作品は21日～22日、ゆりほんスマイフェスタ2023のイベントで鶴舞会館（由利本荘市瓦谷地1）1階運動室に展示されます。

ジオパーク児童絵画コンテスト入賞者のみなさん

○事務局長賞	「鳥海山6合目、残雪」	3年	佐藤	**			
○特選	「ちょうかいさん」	1年	武田	**			
○入選		2年	佐藤	**	3年	佐藤	**
	3年	佐藤	**	3年	田口	**	**
	4年	伊藤	**	4年	佐藤	**	**
	5年	小沼	**	5年	小野	**	**
	6年	本多	**	6年	真坂	**	**

入部400年記念献立

10月18日の鳥海小・中学校では、内越氏の矢島入部400年を記念した給食献立でいただきました。主任栄養士の高橋**先生が矢島・鳥海地区における江戸時代の食文化情報を取材して作成してくれた献立でした。

「給食だより」から引用すると、1623年、今から400年前に、常陸国行方群新宮（現茨城県）から内越光隆（うてちみつたか）が3000万石で矢島に領主として入部しました。その領地は矢島地域と鳥海地域でした。江戸時代の生活を「御納戸日記・御用部屋日記」から高橋先生が調べてくれました。詳しくは「10月の給食だより」でご確認ください。

五穀ごはんは、ゆかりふりかけをかけた色に似ていましたが塩味がないので「味がしないなあ」と呟く子どもがいたり、焼き豆腐、大根などの具が入ったお味噌汁をあっという間にたいらげる子どもがいたり、普段通りにごはん→にしん・つけもの→お味噌汁→ごはんという三角食で箸を進める子どもがいたり様々でした。やはり締めは鳥海の名産「松皮もち」、この日もおいしく給食をいただきました。



五穀ごはん
にしんの照り焼き
つけもの（野菜和え）
焼き豆腐の味噌汁
ミニ松皮もち

